

## PROGRESS REPORT 2016

コンゴ民主共和国 カンボブ地域開発プログラム

ご支援によりカンボブ地域の子どもたちの  
生活が改善しています



カンボブ地域開発プログラム マネージャー  
ジャン・デュイー・ムシツ

カンボブ地域のチャイルドをご支援くださり、ありがとうございます。ご支援による今年の最大の成果は、新しい学校の校舎を建設し、2つの教室に生徒用のベンチを整備できたことです。また、生活が困難な家庭に種子を提供し、作物を育てて売ることができるよう支援しました。加えて、以前は鉱山の採掘場で働いていた約50人の子どもたちが、学校に通えるようになりました。一方、私たちが直面している最大の課題は、子どもたちが学ぶ上で良好な状態とは言えない学校が、まだ複数存在することです。今後はこれらの学校の修繕に取り組んでいきたいと考えています。皆さまの温かいご支援に心から感謝いたします。

# 2016年のカンボブ地域での主な成果

ご支援により、カンボブ地域の子どもたちの生活に多くの変化をもたらされました

## 健康状態が改善しました

子どもたちの栄養状態が改善しました。

市場で売れる作物の栽培を支援するため、**50人**の親たちに、オクラ、トマト、白菜などの種と農地を提供しました。支援を受けた親たちは、新鮮な野菜を家族に食べさせることができるようになっただけでなく、作物を売って収入を得られるようになりました。

## 教育を受けました

以前よりも多くの子どもたちが学校に通えるようになりました。

教育に関する啓発活動の結果、以前は鉱山の採掘場で働いていた**50人**の子どもたちが働くのをやめ、学校教育を受けられるようになりました。

## 地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

子どもたちの権利が以前よりも守られるようになりました。

**30人以上**の地域の親が、子どもの権利と出生登録について学びました。出生証明書を取得することで、子どもたちが教育や保健などの公共サービスを受けられるようになります。

## 価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちが健やかに成長するための支援を受けました。

約**45人**の親たちが、子どもをきちんと養育し、子どもに良い価値観と倫理観を備えさせるという、親としての責任について学びました。



「採掘場で働くのはもうやめました。今は小学校の4年生で学んでいます。」

グラシアちゃん  
(10歳、前列で腕を組んでいる子)

「ワールド・ビジョンに支援してもらったオクラの種を蒔いて育てました。収穫物を売って得た収入のおかげで、2人の子どもたちの学費を支払うことができます。」

クリスティンさん  
(2人の子ども之母親。採掘場での仕事をやめて野菜栽培を始めました)



「出生証明書をもらってから、私の息子は医療サービスを受けられるようになりました。」

フロリバートさん(地域の父親。ワールド・ビジョンは、地域の子どもたちが出生証明書を取得できるよう、申請費用の援助を行いました)

「自分が住んでいるところにこんなに素晴らしい学校ができて、そこで学べるなんて本当に嬉しいです。」

エンジェルちゃん(10歳)



# 学校へ戻れて嬉しい



カレンガちゃんは以前、採掘場で働いていました。しかし、家族が家庭菜園によって収入を得られるようになり、学校に戻ることができました。

「2年前、父も母も失業していたので、家の経済状態は最悪でした」と話すのは11歳のカレンガちゃんです。「家族を支えるために、私も採掘場へ行って働いていました。でもそこでもらうお金では、学費を払うことはできませんでした。私は学校をあきらめるしかなく、家族と一緒に毎日採掘場へ行っていました。

しかし、ワールド・ビジョンの支援のおかげで、両親と私は子どもが採掘場で働くのは良くないと学びました。そこで、両親は採掘場で働く代わりに農業を始める決断をし、ワールド・ビジョンから庭で育てるためのオクラの種を提供してもらいました。

収穫した作物から収入が得られるようになり、両親は私を再び学校に通わせることができるようになりました。今は4年生のクラスで毎日学んでいます。読み書きもできるようになりました。」

お問合せ先  
特別非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン  
電話: 03-5334-5351 (平日9:30~17:00)  
e-mail: [dservice@worldvision.or.jp](mailto:dservice@worldvision.or.jp)  
ホームページ: [www.worldvision.jp](http://www.worldvision.jp)

プログラム番号: ZAR-185919

**コンゴ民主共和国 カンボブ地域開発プログラム (ZAR-185919)**  
**2015年度 (2014年10月1日-2015年9月30日)**

**会計報告**

<b>プログラム支援額</b>	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	55,733,684
前期からの繰越額	-6,067,367
<b>プログラム支援額合計</b>	<b>49,666,317</b>

<b>プログラム支出額</b>	
公衆衛生・保健プロジェクト	23,415,575
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	25,335,424
<b>プログラム支出額合計</b>	<b>48,750,999</b>
次期繰越額	915,318

**活動内容**

- +** **公衆衛生・保健プロジェクト**

  - ・ 母子の感染症、病気、けがの予防・治療
  - ・ 母子の基本的な医療サービスへのアクセス改善
  - ・ 飲料水・衛生施設へのアクセス改善

- **スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト**

  - ・ 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
  - ・ チャイルドの定期的なモニタリング
  - ・ 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
  - ・ 保護者を対象とした教育の重要性に関する啓発活動
  - ・ 医療スタッフを対象とした予防接種推進キャンペーンのための研修
  - ・ 子どもや地域住民の参加を促すための地域のリーダーや教師への研修